



じんぐうじまつり、十月十三日(日)開催!

令和元年!今年もじんぐうじまつりを開催致します。

神宮寺では、「**お寺を身近に**」をコンセプトに、**お寺らしい、**

お寺でしか出来ないお祭りを考えて、地域の様々な団体・企業・個人様にご協力頂き、回を重ねてまいりました。

今年も、稚児行列(ちごぎょうれつ)、真言密教の秘法である火渡り行の体験、四国八十八カ所のお砂踏み、心落ち着く写経など、オンラインワンの企画をご用意しております。

また、祭りと言えば美味しい出店です。今年も、ジャカラダブルー・TOPRANK・山田コーヒー・花蓮・柚子・宗像堂・EYGEさんにご協力頂き、こだわりの味を境内で楽しめます。DREAMさんのワークショップもあります。是非ご参加ください。

生きている人が幸せになる様にお手伝いをする事が仏教の目的です。楽しく美味しく笑顔になれるお祭り、**じんぐうじまつり**に、どうぞ、**メンソーレ!**

火渡り行とは?

「炎は不動明王様である」と念じながらその中を渡る事で、心身の不浄を清める修行です。護摩木という木札に願い事を書き、火の中に投じる事で願い事が叶うとされています。護摩木は500円で授与しております。

当日参加できない方は、寺務所にて事前に、護摩木を書いて頂けます。

これらの護摩木はお祭り当日に、僧侶が火に投じさせていただきます。

火渡り行参加条件と注意

火渡り行体験は、当日参拝者はどなたでも体験して頂く事が出来ます。動きやすい服装でのご参加をお願い致します。皆様に体験して頂く際には、火傷等の事故が無い様に十分配慮しておりますが、走ったりして転ぶと大変危険ですので、ゆっくりとお進みいただくようお願い致します。



今月、神宮寺の本堂にて独立研究者・森田真生さんによる「数学の演奏会」が開催されます。二〇一三年に初めて神宮寺で開催されて以来、回を重ねてきました。「演奏会」と聞いて、音楽の演奏ですか?とたずねられることが多いのですが、これが説明することが難しい。あえて言うならば「数学」を軸にして、哲学・文学・教育・宗教・身体などを切り口に、生きるとは?という深遠な問いに対して、生の言葉によって語られるまさに「演奏」なのです。様々な分野の垣根を越えて、まるで音楽のように流れる圧巻のトークライブ。鑑賞後は確かに「数学の演奏会」だっと納得頂けると思います。

また今回は二日目に「みんなの座談会」をこちらも神宮寺の本堂で開催を予定しております。出演者は、森田真生さん、森田さんと親交の深い出版社ミシマ社の三島邦弘さんそして神宮寺の住職・金城良啓さん。この座談会では、研究者、出版人、お坊さんとしてそれぞれの場所で活躍されている御三方が普段生活や仕事をされる中で考えていること、研究、執筆活動、本作り、お寺やお坊さんについてひいては生きることにしていること、お話を聞く事の出来る貴重な機会となるはずです。いつもとはちよつと違う世界を覗いてみたい、仕事や勉強など少し行き詰っているという人に何かしら刺激になるのでは、と開催する側も楽しみにしています。イベントをきっかけに自身や家族、またそれを取り巻く社会について思いを巡らせてもらえれば幸いです。とはいえ難しく考えることなく、今日は晴れて気持ちがいいから行ってみようか、といった気軽さで参加して頂きたいと思えます。

イベント当日は山田コーヒー、ジャカラダブルー、レインボーテラスカフェさんの美味しいコーヒー、お菓子やスープと一緒に、日常から離れた空間で、心身が喜ぶような秋の日をのんびりと過ごしてみませんか?

(川端)

数学の演奏会 2019

10/21(月) 18:00 開場
参加費: 前売り¥3,700
当日: ¥4,000
学割: ¥2,500

みんなの座談会 2019

10/22(火) 13:30 開場
参加費: 前売り¥3,500
当日: ¥3,800
学割: ¥2,500
*二日通し: ¥7,000

贈り物
数学の
森田真生

『数学の贈り物』
森田真生・著
ミシマ社刊